

(様式第7号)

平成30年度 年度評価表

1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴市西市民プラザ		
指定管理者	特定非営利活動法人まちづくりサポートクラブ		
設置目的	市民、団体の多様な交流と市民活動等による社会参加の促進を図り、もって魅力ある地域社会の発展に寄与するため。		
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
所管課	市民文化環境部地域づくり・文化スポーツ室地域づくり支援課		

2 利用状況等の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数(人)	90,710	83,664	88,873	76,937	81,282
利用料金(円)	5,511,665	5,500,080	5,971,360	5,474,270	5,310,670
指定管理料(円)	29,286,000	29,845,000	29,286,000	29,286,000	27,926,000

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
利用人数	年間10万人以上	10万人	81,282人	81%
平均稼働率	年間20%以上	25%	37%	148%
自主事業の実施件数	年間12件以上	100件	97件	97%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	5,310,670	人件費	19,469,311
指定管理料	27,926,000	維持管理費	16,556,693
事業収入	892,500	事業費	0
その他	1,660,137	その他	0
合計	35,789,307	合計	36,026,004
差額			△236,697

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	「平均稼働率」は目標を上回っているが、「利用人数」「自主事業の実施件数」が減少している。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	◎	田辺城まつりの支援協力に加え、クルーズ船おもてなし行事にもメイン会場として協力し、商店街等地域活性化にも効果があった。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	◎	子育て支援事業、まちづくり事業、FMまいづるとのコラボイベントの展開を通して、ネットワークの強化を図りながら、行政や企業、地域団体、地域人材の中間支援や人材発掘・育成に取り組んでいる。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	○	自主事業を97回実施し、おおむね計画どおり行われている。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	△	利用者数は、前年より4,345人増加し、80,000人台に回復したが目標人数には届いていない。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	○	満足度について利用者アンケートを実施し、72%が「良い」又は「やや良い」と回答している。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	利用者からの意見・要望・苦情などを窓口や電話等で把握し、職員間で共有されるとともに、迅速な対応をされている。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	十分に行われたと考えている。ただ駐車場不足などは指定管理者だけでは解決が困難な問題である。

(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	LED化の推進、利用者にも使用後の消灯徹底を呼び掛けるなど節電に努力している。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	数社から見積もりを入手し業者を選定している。
収入増加のための取組が行われたか	○	自主事業の継続実施や多くの市民が集えるイベントを企画するなど、サービス充実による利用者増加への取組をしている。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	業務に応じた適切な人員配置が行われている。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	職員会議での話し合いで理事から適宜アドバイスを与えるなど、職員能力の向上に努めている。
施設の平等な利用が行われたか	○	適切に行われていた。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	適切に行われていた。
情報の公開が適切に行われたか	○	適切に行われていた。
収支状況や会計処理が適切か	○	適切に行われていた。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適切に行われていた。
備品等の管理が適切に行われたか	○	未整備であった備品台帳を整理することができた。
危機管理、安全対策などは十分か	○	想定される災害等に対しマニュアルを作成しているほか、年2回防災訓練を実施している。また台風災害時には、市の要請に迅速に応え、避難所として開放した。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適切に行われていた。
(5) その他コメント		
サービス向上	クリスマスイルミネーションに工夫を加えるなど、多くの市民が集まる仕掛け作りに努めている。課題の駐車場についても、学校との連携の中、イベント時に学校の駐車場を借りるなど努力している。周辺の違法駐車対策にも気を配り、努力している。職員の服装や接客態度も良好である。	
経費削減	こまめな消灯や外部照明のLED化等による節電やDIYにより維持管理経費の節減を行ったほか、破損した遊具も工夫して修理で対応された。	
施設の維持・管理	施設は常日頃からとても清潔に保たれている。草刈り等も適切に行われている。老朽化により施設の不具合が発生しているが、問題個所の発見に努め、市と連絡を取り合っている。簡易な修繕は、DIYで職員が実施している。	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

6 選定委員会による評価

評価点	3.5点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	ふれあい広場でのイベントで施設関係者が多く見られ、一般客の入場が可能なイベントなのか判断しかねる事例があった。 子育て世代から高齢者まで広く集える場所であり続けてほしい。	

《参考》 過年度の評価点

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
3.4点	3.28点	4点	3.16点	3.46点